

指定校番号	30003	学級活動	<input type="radio"/> 児童会活動	クラブ活動	学校行事
-------	-------	------	-----------------------------	-------	------

平成30年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校「特別活動の取組事例」

学校名	大竹市立大竹小学校	校長	小西 啓二	生徒指導主事	箱田 知子
-----	-----------	----	-------	--------	-------

取組事例名 『委員会活動』

取組における育てたい資質・能力

人間関係形成		社会参画		自己実現	
「思考力・判断力・表現力」	3	「意欲的・主体的」	1	「自己理解・自らの自信」	2

取組のねらい『キーワード 自分たちで学校をつくる自覚』

本校の学校目標は、「みんなで伸びる」である。そのために、「しっかり考え 心やさしく たくましい児童の育成」に取り組んでいる。生徒指導面では、「心やさしく」を中期経営目標とし、「感謝する 人を想う」を短期（今年度）経営目標として具体的には無言掃除と挨拶に取り組んだ。

その方策として、「竹小ナビ」（指導マニュアル）に基づいた指導の徹底、無言掃除・挨拶・言葉遣いの具体的な指導、率先垂範、児童が創る児童会活動を挙げ、特に今年度は、主体的な児童会活動を重点として取り組んだ。

今までも掃除リーダーや運動会の行事等でリーダーとして6年生の活躍する場面はあったが、今年度は、児童会活動（委員会活動）でも6年生が活躍できるように考えた。「やらされる」委員会活動ではなく、自分たちが学校をつくっていくという自覚のもと自分たちで「やる」委員会活動にしていきたいという思いをもてるように指導していった。

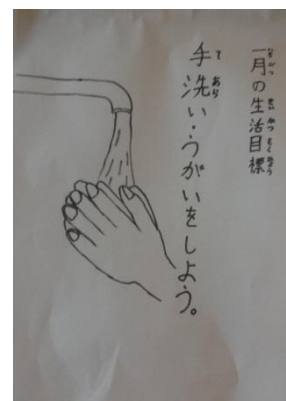
取組の具体的内容『キーワード 主体的な委員会活動』

毎月の生活目標を各委員会で考え、代表委員会で提案し、具体的な取り組みを行った。

【平成30年度 生活目標】

- 4月 気持ちのよいあいさつをしよう（運営委員会）
- 5月 ていねいにそうじをしよう（生活・美化委員会）
- 6月 1時までに給食を食べきろう（給食委員会）
- 7月 雨の日の過ごし方に気を付けよう（運営委員会）
- 9月 放送を静かに聞こう（放送委員会）
- 10月 掲示物を大切にしよう（新聞・掲示委員会）
- 11月 本をたくさん読もう（図書委員会）
- 12月 ベルマーク・テトラパックをたくさん集めよう（ベルマーク委員会）
- 1月 手洗い・うがいをしよう（保健委員会）
- 2月 病気にならない体をつくろう（体育委員会）
- 3月 人のために行動しよう（運営委員会）

以前は、「ろうかを走らない」「ベル着をしよう」「正しい服装をしよう」など、きまりを守るためのものが多かったが、今年度は、よりよい学校にという児童の気持ちが反映したものとなった。目標も、運営委員会が手書きで書き、各教室に児童が配付し、呼びかけるという形にした。



## 取組の課題・創意工夫『キーワード よりよい学校を目指して』

昨年度の踏襲ばかりでなく、自分たちでできるさらによいことはないかと話し合い、それを取り組んでいこうとしていた。

放送委員会では、毎日の昼の放送では、先生の紹介、学年に応じたクイズなどの企画を考え、全校児童に喜んでもらえるように工夫している。給食委員会とタイアップして、昼の放送時間は「もぐもぐタイム」とし、静かに放送を聞きながらしっかり食べるようにしている。

図書委員会では、11月の生活目標を達成するために、本により親しみをもってもらおうと、自分たちで分担して各学年にあった紙芝居を選び、読書タイムの時間に読み聞かせに行ったり、昼休憩に本のクイズラリーをしたりした。お兄さんお姉さんが読んでくれるということで、とても喜んでもらえたようだ。

## 取組の成果（効果）『キーワード 自信を持つ』

委員会活動で、新しいアイデアを出すだけでなく、その取り組みをやりきることで、児童の自信につながっている。児童によっては、授業ではなかなか活躍できない児童も、全校の前で上手に話をしたり、放送したりすることで他学年の児童からも憧れられたり、多くの先生から肯定的評価を受けたりもした。

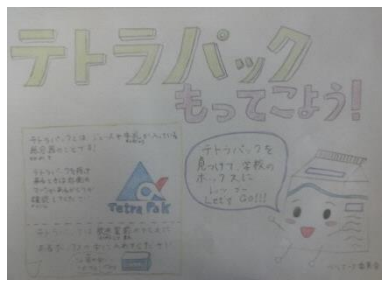
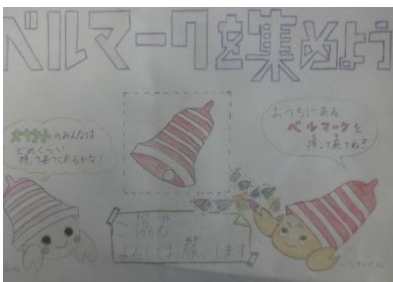
## 今後の展開『キーワード 学校の良さをつなぐ』

学校目標の「みんなで伸びる」ためには、委員会活動でも成果となったところを、次の学年につなげていく必要がある。2月と一緒に委員会活動をするようになっていっているので、その中で、6年生がよりよい学校にしていくのだという思いとどのように取り組めばいいかという具体的な活動をしっかり話し合っていくように指導していく必要がある。

## 他教科との関わり『キーワード 学びを生かす』

国語科や図画工作科等で学んだことを、委員会活動で生かしている。

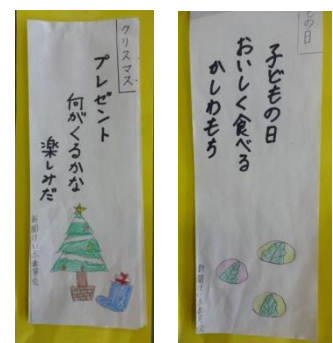
例えば、ベルマーク委員会ではポスター、新聞掲示委員会ではポスター、俳句、新聞を作成する時に、言葉選びやデザイン構成など学んだことを生かしている。



呼びかけ（ベルマーク委員会）



生活目標（新聞掲示委員会）



毎月の俳句と新聞（新聞掲示委員会）

